

“食品の安全”に関する情報を収集・公開しています



食品安全委員会では、海外の食品の安全性に関する情報を収集し、「食品安全関係情報」として、ホームページで公開しています。現在公開されている情報は約3万件になります。

国内外のさまざまな情報を収集しホームページで公開

食品安全委員会ではリスクアナリシスの初期作業として、国内外のさまざまな食品の安全性に関する情報を収集し、食品安全委員会ホームページ (<http://www.fsc.go.jp>) で公開*しています。

このうち「食品安全関係情報」は、海外の食品安全に関するリスク評価やリスク管理を行っている公的機関等が公表する情報や学術論文などの概要を日本語で紹介しています。

また2010(平成22)年からは、そのうちの主な情報を食品安全委員会の会合で報告しています。最近報告した情報の一部を、例として下の表に示しました。

*著作権の関係で掲載できないものは除きます。

知りたい情報はホームページから検索可能

食品の安全に関する情報は、ホームページのトップ画面右側下段にある「食品安全総合情報システム」タグの下に「食品安全関係情報」が便利です。条件を指定した記事検索が可能です。最新の記事は「新着情報」タグ

から、また、食品安全委員会で報告された情報は「ピックアップ海外情報」タグから見ることができます(図)。食品の安全についての最近の話題や各国の評価など気になることがあれば、こちらを活用してみたいかがでしょうか。

図 食品安全委員会のトップページと検索ページ



◀ ホームページ右側下段にある赤色のタグから情報を閲覧できます
 ▼ 新着情報を確認。検索も可能です



表 食品安全委員会で報告した食品安全関係情報の例

| 委員会報告日 | 情報発信機関名 | 題名 | 関連情報 |
|------------|--------------------------------|--|--|
| 2013年5月20日 | 世界保健機関 (WHO) | ヒトの鳥インフルエンザ A (H7N9) ウイルス感染に係るリスク評価書を公表 | 海外：国際獣疫事務局 (OIE) ▶鳥インフルエンザ A (H7N9) ウイルスに関する Q&A。 国内：食品安全委員会▶鳥インフルエンザについて (鶏卵・鶏肉を食べることは安全)。 |
| 2013年12月2日 | 米国食品医薬品庁 (FDA) | 加工食品中の工業由来のトランス脂肪酸低減に向けた暫定的決定を発表 | 海外：ドイツ連邦リスク評価研究所 (BfR) ▶ドイツではトランス脂肪酸の摂取による健康影響はないとの意見書を公表。 国内：食品安全委員会▶評価書「食品に含まれるトランス脂肪酸」トランス脂肪酸の摂取量は、日本人の大多数が WHO の勧告 (目標) 基準未満で、通常の食生活では健康への影響は小さい。 |
| 2014年1月20日 | オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関 (FSANZ) | 「遺伝子組換えトモロコシの影響に関する Séralini 論文への対応」と題する消費者向け情報を公表 | ・食品安全委員会、欧州食品安全機関 (EFSA)、BfR、カナダ保健省▶ Séralini 論文のレビューを行った結果、いずれの機関も当該論文の結論を否定。 ・当該論文が掲載学術誌で撤回された事実。 |
| 2014年4月8日 | 欧州連合 (EU) | 紅麹由来のサプリメント中のかび毒シトリニンの基準値を設定 | 海外：フランス食品環境労働衛生安全庁 (ANSES) ▶紅麹を有効成分とするサプリメントを服用する前に必ず医師に相談するよう注意喚起。 国内：農林水産省▶食品のかび毒に関する情報。 |